

令和4年度補正予算額 2,060億円(基金)

施策の目的

スタートアップを育成する際、公共調達を活用が重要であり、公共調達を見据えた技術開発支援であるSBIR制度(Small/Startup Business Innovation Research)に基づく「指定補助金等」の対象・規模を抜本的に拡充。

施策の概要

ビジネスアイデアのFS調査段階(「フェーズ1」)、実用化に向けた研究開発段階(「フェーズ2」)の支援の拡充に加え、新たに先端技術分野における大規模技術開発・実証段階(「フェーズ3」)も支援対象に追加する。

※宇宙、ロボット、防災、先進医療・農業等の先端技術分野において、スタートアップによる社会実装を5年以内に目指すプロジェクトを少なくとも50件以上採択する。

施策の具体的内容

